

道路アセットマネジメントプラットフォーム 国内支援委員会 設立趣旨

JICA では現在、約 20 カ国で道路インフラの維持管理能力強化に関する技術協力プロジェクトを実施、開発途上国の道路行政を担う中核的な人材の育成を幅広く展開しており、今後の道路アセットマネジメントへの支援は、中長期的にわたって取り組むべき課題と位置付けている。

こうした状況下、JICA は 2017 年 10 月に道路アセットマネジメントプラットフォームを立上げ、道路アセットマネジメントに関する国及び高速道路会社等の国内最先端の取組から地方自治体の地域的な取組までを一元的に網羅し、開発途上国の課題へ柔軟に対応を可能とするための体制を構築した。

本プラットフォームの活動を適切かつ効率的に推進するため、その実施・検討内容について専門的かつ技術的見地からの助言を行うことを目的として、「道路アセットマネジメントプラットフォーム国内支援委員会」を設立する。